

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



## WEEKLY

# なごや ちくさ

題字 黒野貞夫

名古屋千種ロータリークラブ  
 承認 1982年 8月24日  
 例会日 火曜日 12:30  
 例会場 愛知厚生年金会館  
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121  
 会長 黒野貞夫  
 幹事 山本眞輔  
 会報委員長 秋山茂則

### 行動に信念を 信念は行動に

### BELIEVE IN WHAT YOU DO

### DO WHAT YOU BELIEVE IN

1993~94年度 RI会長 ロバート・R・パース

No. 2

### 第532回例会 平成5年7月13日(火)曇/雨

◇ “奉仕の理想”

◇ 出席報告

会員 68名 出席 57名  
 出席率 85.07%  
 前回 7月6日(修正出席率) 100%

◇ ビジター紹介 7名

◇ お誕生日祝福

三輪君(6/22)、鷲野君(7/11)、尾関君(7/19)

◇ ニコボックス

常滑RC 竹内喜陽雄君 初めてメークアップさせて頂きます。田部井君の同級年です。安藤銀之助君 佐渡ヶ嶽親方の紹介と11年間の友情に感謝。

プログラム委員長 小林 明君、太田 茂君、大谷 和雄君、山本 眞輔君 佐渡ヶ嶽親方をお迎えして。

水野 民也君 五大都市体育大会において秩父宮賞を受賞しました。ありがとうございます。松島 孝彰君、笹野 義春君 早退させて頂きます。

三輪 康君 ホームクラブご無沙汰しました。誕生日祝い。

尾関 武弘君、鷲野 義明君 誕生日祝い。

◇ 山本幹事報告

1. 次回例会終了後、理事役員会を開催いたしますので理事役員の方はお残り下さい。

◇ 黒野会長挨拶

総選挙の投票日を5日後にひかえ、総選挙戦は熾烈を極めていますが、有権者の関心は思いのほか冷静で、むしろ私など冷めてるといふのか、無関心といふのか、迷っているといった方がよいかもしれません。今回の選挙結果によっては、世の中が大きく変わるかもしれないし、21世紀にむけてどうなるのか——と不安を持ちながらも、何となく安心した感じにはかわりのないところです。

そんなとき、昨夜の北海道の震度5マグニ

チュード7.8(関東大震災は7.9)の地震は衝撃的なニュースでした。奥尻島の津波や火災の報道に釘付けになり、大きな災害をうけた人々にお見舞いを申し上げます。

さて、新しい年度に入って13日目、第2週です。第1週には前年度の皆出席者に対して記念品を贈って、例会にはまず参加しようと努力をしたことを共に喜び合ったものです。しかし、無理をしてまでも出席を、メイクアップをと強要するものではないのですが「出席率100%」は結果目標としていきたいものです。勉強嫌いの生徒が欠席したり、会議嫌いの私が途中退席したりするのはロータリーはものが違うと考えます。社会的にも尊敬される方々、私がいつも敬意を表する会員の皆さんのご協力をお願いしたいのです。

昭和41年奈良教育大学をご退官になり、日本芸術院賞・恩賜賞を受賞された小坂奇石先生は平成3年90才でなくなれましたが、作品によく「一団之和」「一団和氣」と書いておられました。先生独特の書風で味わいのある作風が好きでした。なごやかな空気とか親密な和氣という意味のようです。

明道終日坐、如泥塑人。然接人

渾是一団和氣、見上蔡語録。(伊洛淵源録)ロータリーの精神にも通ずるものと思ってみたりしていますがどんなものでしょうか。よく言う聖徳太子の十七条の憲法「以和為貴」も同義であろうと思います。

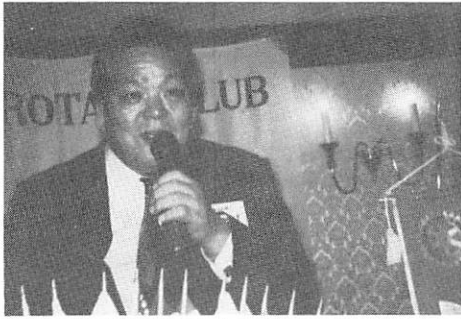
◇ 講演

“弟子の育成”

相撲協会役員 佐渡ヶ嶽部屋親方

佐渡ヶ嶽 慶兼氏(紹介 安藤君)

私は32才1ヶ月で横綱になった。年令的に遅い方だが、「30才過ぎてからでは無理だ」なんて考えていたらなれなかったと思う。なんでもその気になればできるわけだ。根性も必



要だ。私の部屋に沢山の若い者がいる。毎日の厳しい稽古、規律ある生活の中で気を遣うことが多い。それは私が入門した頃のすぐ丸大棒や鉄拳のとんでくる部屋の雰囲気とは大違いだ。相撲部屋はもともと今の若い人の嫌いな3K(きつい・厳しい・汚い)で成り立っているところだ。皆さんの会社でも企業発展のために良い人材を求めているように、私達も国技である日本の相撲の発展のために常に有望な新人、弟子を探し求めています。その弟子とりが大変です。まず親の説得、これが大変、そして本人の納得、散々苦勞して集めた弟子も半年で半減。過保護の影響か、部屋では泣きっぱなし、厳しい稽古をするとすぐ怪我をする。何かあると直ぐ管理監督責任を問われる時代だ。大事に扱って強くすることは大変。楽しんで良い目を見たい人間が本当に多い、そういう人達を見ていると時には辞めたくなることもある。わが部屋も欲の無い奴が多い、根性もない、努力しない、体は大きい稽古を厳しくするとすぐ怪我をする。強い力士というのは体や力だけでなくその心が大切だ。横綱の曙は立派で、日本人以上の日本人だ。第一に努力家で、負けた相手の研究をするためすぐ相手の部屋へ出稽古に行く。そして素直で謙虚で奢りがなく、そのうえ親思いだ。小錦もそうだが親を考えない弟子は大抵だめ。日本人が勝てないのは子育てが問題。今の日本の母親はすぐ子供に金をやる。自ら手塩にかけて育てない。曙や小錦の母親は貧乏の中にも心をこめた手料理で育てて来た。そういった触れ合いが今の日本の家庭にない、そんな処には相手を思い遣るとか謙虚な心は育たない。相撲道はそういった精神構造と努力が求められる。それが強い力士をつくる。

話のはわかるが、貴の花、若の花が強いのは親の躰によるところも大きい、素直な性格とすばらしい集中力、そしてお互いにライバルだ、自分の部屋にライバルがいるという意識によるものだと思う。又智の花は根性ができて立合いが違って来た。

最後に、安藤社長には日頃より大変お世話になっており、今場所の琴別府の化粧回しもご寄贈頂いたものです。この場をかりて御礼申し上げたいと思います。有難うございました。(文責 秋山君)

## ◇他クラブ訪問報告

長門 保明君

京都RCは会報でむこう1週間の他クラブのスケジュールが紹介されています。

メイクをする場合にそれを見て、少し遠くてもだれだれの卓話を聞きに行こうというプランをたてることができます。

しかし、これをやるためには、会報の編集にあたり市内のRCと相互に連絡をとりあうという大変手間のかかる作業を必要としますが、そういった努力のお蔭で会員の皆様はそれだけの便益を享受できるわけです。

今日も佐渡ヶ嶽親方がいらしていますが、このことをあらかじめ市内の他クラブの方がご存知でしたら、ひょっとすると今日のこの例会にはビジターが増え、もっと大きな会場でやることになっていたかもしれません。

他クラブ訪問とは少し話がずれてしまいましたが、これで発表を終らせて頂きます。



## 私の健康法・回春法

大谷和雄(63才)

雨の日も風の日もどんなに寒い朝も暑い日も午前六時に起床し、自宅(曙町)から舞鶴公園までジョギングをしていたが、平成4年6月以降は毎朝4kmの散歩に切替えた。水は健康体を維持するために重要な役割を担っており、すべての生活水に天然水を使用している。長野県の水です。天然水にはミネラル、カルシウム、リン、マグネシウムが多分に含まれている。血圧によい。心は常に平常心が精神衛生上よい。

## 麻雀会

(於：松楓閣 7/13(火))

RANK	NAME	MARK
優勝	中山 信夫	+65,000
2位	永井 正義	+25,000
3位	秋山 茂則	+13,100
B B	山本 眞輔	-7,000

麻雀の後、前幹事今西君の慰勞も兼ねて1992~93年度会長杯取切戦祝賀会が行われました。今回の優勝者太田君は、ゴルフの取切戦でも2回、麻雀の取切戦でも5年前と2回目の優勝で、又5年後にも是非がんばりたいとおっしゃっていました。

## ◇例会変更のお知らせ

あまRC 7/26(月)夜間例会の為、18時より  
名古屋名北RC 7/28(水)夜間例会及びI.D.M.の為、17時30分より

## ◇次回例会(7月20日)

講演“このごろの幼児教育事情”

会員 吉田 敬岳君

## ◇次々回例会(7月27日)

夫人同伴夜間例会(松楓閣にて18時より)